

仏像さんを師とせよ

仏像修理の現場から

口絵

1

序章 仏像の修理とは

13

仏像専門の医者である

14

一章 美術院の歩み

19

岡倉天心先生と新納忠之介先生

20

戦時中の修理

30

近年の活動から

36

二章 仏像修理の流れ

41

様々な材料と修理の方法

42

修理の内容とようす

56

三章 一人の技術者として

77

駆け出しの時代

78

見て盗み、身に付ける

89

伝説の先輩・西村公朝先生と小野寺久幸先生

105

四章 仏像それぞれの物語

121

東大寺南大門仁王像

122

浄真寺九品仏

147

財賀寺仁王門仁王像

163

薬師寺大講堂弥勒三尊像

171

蟹満寺釈迦如来坐像

183

石仏のお話

196

終章 千年先を見つめて

209

後世につなぐ

210

これまでを振り返る

215

「巻末資料」造像の技法 筆者が考える仏像の流行とその時代

226

謝辞

230